

だれもが住み慣れた地域で
自分らしく
暮らし続けていくために



自分や家族が、病気やケガで体が不自由になったとき、在宅で
様々なサービスが受けられることを知っていますか？

医療・介護・福祉サービス関係者などが「顔の見える関係」を
作りながら、最期まで住み慣れた地域で、我が家で、自分ら
しく暮らすために必要な医療や介護が受けられるように応援し
ています。

甲賀市

す な ば しょ ざいたくりょう ざいたくりょうよう 住み慣れた場所で在宅医療（在宅療養）

～最期まで自分らしく生きるために～

かんが
あまり考えたくないけど、
いつかは、さいご
かんが
のことも
考えんとなあ…。



えんめいちりょう
「延命治療はしない」と、
き
なんとなく決めてはいるけど、
まよ
迷いもあるわ。

びょうき かいご ひつよう
病気になったり、介護が必要にな
く
ったらどこで暮らしたい？
びょういん じたく しせつ
病院、自宅、施設、どこを希望
する？



さいご じぶん
最期まで自分らしく
い
生きたいよね。

じぶん はんだん いりょう
自分で判断できなかつたら、医療や
だれ き
介護保険サービスのことを誰が決めて
くれるの？

とき ひごろ かぞく した ひと はな
「もしもの時」のことを、日頃から家族や親しい人と話
あ そうだん
し合ったり、相談しておきましょう。

じんせい さいご かんが
人生の最期を 考えることは、よりよく「生きる」ことに

つながります。

◎ 延命治療

こんち かいふく のぞ かんじゃ かぎ せいめい いじ えんめい はか
根治や回復が望めない患者に、できる限り生命を維持し延命を図ろうと
する治療のことです。人工呼吸器などの生命維持装置の使用、輸液や輸血、
胃ろう造設により栄養補給をするなどの処置を行います。

◎ リビングウィル（生前の意思表示）

じぶん いし けつてい ひょうめい じょうたい うける 医療 について、あらかじめ要望を明記しておく文書のことです。

◎ エンディングノート

これまでの人生を振り返り、「現在」「これから」の生き方を考えるための
ものです。自分のプロフィール、病気になったときの延命治療、介護の
希望、財産、葬儀、相続など、どうしてほしいのかを記入できます。自分が
どんな医療やケアを望んでいるのか、家族や医療関係者、介護関係者などに
知ってもらふことで、意思の尊重につながります。

※エンディングノートは本屋で購入できるほか、インターネットで無料ダウンロードできるもの
もあります。

「もしもの時」って想像できな
いけど、考えておかないといけ
ないなあ…

